

PTA活動実践報告

灘崎中学校

PTA活動実践報告

- コロナ禍で殆どのPTA活動は中止となった
- しかし、本当に必要な活動においては保護者の協力もあり実現できた

奉仕活動

- 例年は生徒と保護者に集まっていただき通学路および校内の草抜きを行っていた
- 本年は生徒の安全を最優先とするため保護者のみでの活動とした
- 昨年は保護者 10 名程度の参加であったが、奉仕活動が必要な理由と子どもは安全の為に不参加という事を丁寧に説明した
- 結果、当日は 65 名の保護者に協力いただき例年通りの奉仕活動が行えた



体育祭

- 例年はPTA活動としては保護者の駐車場の誘導のみだった
- 今年は全保護者の検温および健康チェックを実施した
- 保護者受付の混雑が予想されたが、事前に受付の流れを話し合い準備していたため体育祭開始までに全保護者の受付は完了した
- 子ども達の密を避け、熱中症対策のためにPTA活動費から補填しテントを例年の2倍に増やした
- 3年生にとっては最後の体育祭を無事に行えたことは本当に良かった



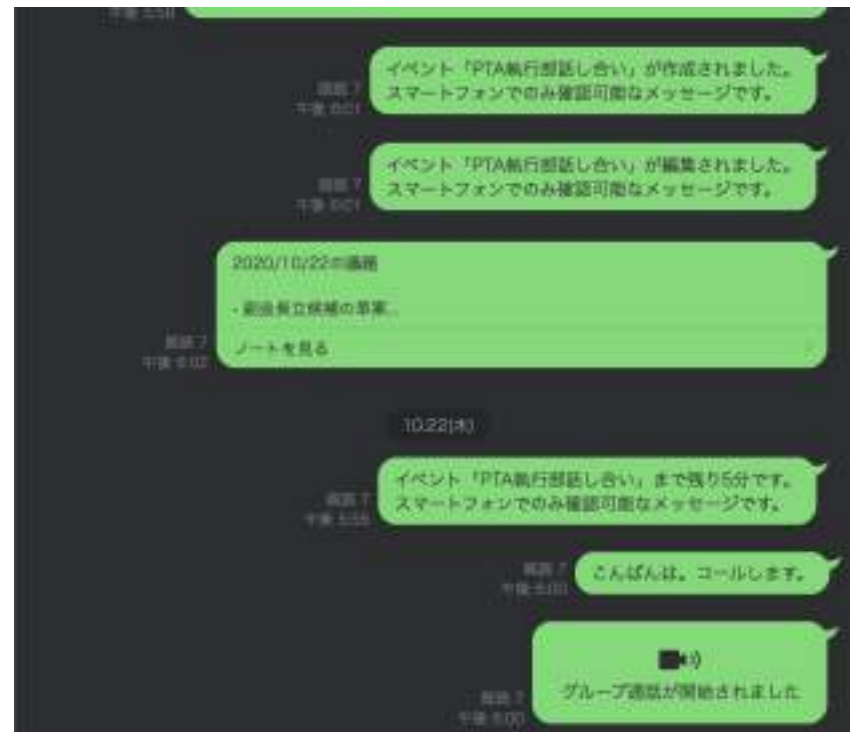
ザ・灘崎プロフェッショナル

- 例年は地元企業に数日職場体験させていただくが今年度は中止
- 代わりに地元で活動している企業の方に講演いただいた
- 子どもたちが自ら司会進行を行い実際に働いている生の声を聞き働くことについて考えるよい機会になった
- PTA会長も講演者の一人として登壇させていただいた



PTA役員会

- 集まることが困難な状況ではあるが決定すべき事項はある
- LINE通話・LINEテレビ通話を利用してPTA役員会をオンラインで実施
- 短い時間で会議が終わり、自宅から参加できるため、役員の間では大変好評
- 今後も必要な議題は数ヶ月まとめて会議をするのではなく、オンラインで短い時間でこまめに行なっていく



まとめ

- コロナ禍の状況は来年度も変わらないと思われる
- すべてのPTA活動に優先度を付けて見直し本当に必要なものに絞っていく
- オンラインでの会議など現代の形に合わせて活動自体を効率化していく